

若い世代を中心に感染が拡大

若い方の3回目接種は とても有益です

3月1日～4月1日の葛飾区の **新規感染者** 9,013人のうち **約7割** (6,007人)が **39歳以下**でした



猪口 正孝 氏

(公社)東京都医師会 副会長
平成立石病院 理事長
東京都新型コロナウイルス
感染症医療アドバイザー

20代などの若い方を中心に感染が広がっています。若い世代の方は職場や会食など、他人に感染を広げてしまう場面が多くあり、重症化リスクがある50・60代などの世代へうつしてしまう可能性があります。若い方が感染しない・感染を拡大させないことが社会全体の感染者数や重症者数を減らしていくことにつながります。

ワクチンには「感染予防」「発症予防」「重症化予防」の3つの効果があり、特に3回目接種では重症化予防の効果が期待で

きます。また、後遺症の発症も抑えることができます。若い方の中にはワクチンの副反応を恐れて接種を控えている方もいると思いますが、副反応は2・3日で治まります。一方で、感染したことで何カ月も後遺症に悩んでいる若い方が多くいます。

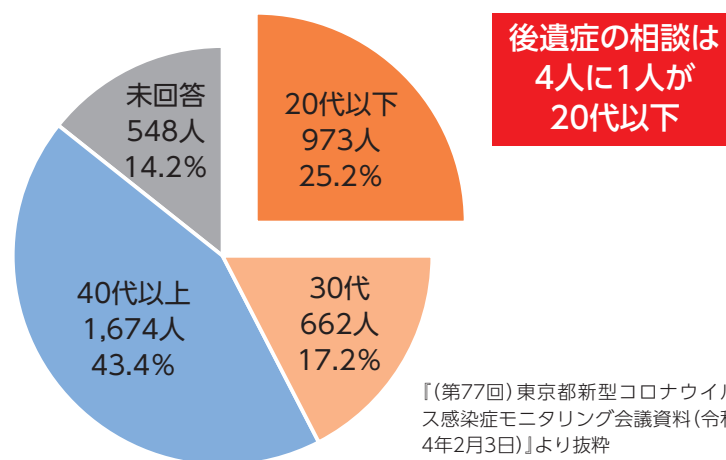
ワクチンを接種することは、ご自身や社会全体を守ります。若くても重症化しているケースもあることや、後遺症のことを考えると3回目接種は受けたほうが有益だと言えます。

葛飾区の新型コロナワクチン接種状況(4月18日時点)

年齢区分	対象者数	3回目接種率
65歳以上	114,217人	83.24%
60～64歳	24,951人	67.20%
50～59歳	66,646人	56.09%
40～49歳	71,188人	41.62%

年齢区分	対象者数	3回目接種率
30～39歳	59,350人	33.95%
20～29歳	55,684人	28.23%
18～19歳	7,894人	22.84%
12～17歳	21,329人	1.15%

都立・公社病院における「コロナ後遺症相談窓口」の相談状況



新型コロナワクチン3回目接種について

※接種は任意です。

【予約方法】

接種券(予診票)が届き次第予約ができます。3回目接種は、2回目接種日の6カ月経過後から可能です。

▶個別接種(医療機関)

葛飾区新型コロナワクチンコールセンター、予約サイト、医療機関の電話・窓口・ホームページのいずれかで予約できます。

詳しくは接種券に同封の「実施医療機関等一覧」をご覧ください。

▶集団接種

夜間や土・日曜日も実施しています。また、駅近の会場も開設しています。

予約サイトまたは葛飾区新型コロナワクチンコールセンターで予約できます。



▲集団接種
空き状況

【使用するワクチン】

▶18歳以上の方

ファイザーまたはモデルナ社製

1・2回目に接種したワクチンと異なるワクチンの接種(交互接種)が可能です。

▶12～17歳の方

ファイザー社製

1・2回目にモデルナ社製のワクチンを接種した場合も、3回目はファイザー社製のワクチンを接種します。

18歳以上の方は予約枠に余裕があります

18歳以上の方を対象に、モデルナ社製のワクチンを使用した3回目接種の集団接種を実施しています。

現在、5月13日(金)までの集団接種をご案内しています。予約サイトまたは葛飾区新型コロナワクチンコールセンターで予約してください。

区では国から4回目接種の実施が通知された場合、速やかに接種できる体制を整えていきます。詳しくは決まり次第お知らせします。

問い合わせ

葛飾区新型コロナワクチンコールセンター

☎03-6625-7453(毎日/午前9時～午後6時) FAX03-4531-8196(聴覚障害のある方など)

大型連休中も感染拡大防止対策をお願いします。発熱などの症状がある場合は早めの検査・受診をしてください。

▶発熱などの相談窓口は11面をご覧ください。